

個別注記表

自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日

中部電力グランドワークス株式会社

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品…最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

定額法

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く)

定額法

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 収益及び費用の計上基準

損失補償に関するコンサルタント事業に係る収益は、受託業務によるサービスの提供であり、契約に基づいたサービスを行う履行義務を負っております。当該履行義務は、サービスの完了を顧客が確認することで当該受託契約が充足されると判断し、業務の完了検査をもって収益を認識しております。

(会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積り

(1) 見積りを計上した項目及び計上した額

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

繰延税金資産 21,735,519円

(2) 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

繰延税金資産の認識は、将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積もっております。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、実際に発生した課税所得の時期及び金額が見積りと異なった場合、翌事業年度の計算書類において、繰延税金資産の金額に重要な影響を与える可能性があります。

(貸借対照表等に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 3,359,377円

2. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務

短期金銭債権 181,947,194円

長期金銭債権 3,068,400円

短期金銭債務 13,118,666円

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高 470,626,628円

仕入高 14,901,822円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 25,000株

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生 の主な原因

繰延税金資産の発生 の主な原因は未払賞与であり、回収可能性が認められないものには評価性引当額を控除しています。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「(重要な会計方針に係る事項に関する注記) 3. 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

なお、約束された対価は履行義務の充足時点から概ね1ヶ月で支払いを受けております。

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額	43,942円24銭
2. 1株当たり当期純利益	9,342円31銭